

公益財団法人新潟市国際交流協会 令和8年度事業計画

※事業日程・参加人数等は計画であり、会場は記載無い場合はクロスパルにいがた

※前年度支出及び収入は補正後の予算額

1 外国籍市民等及び留学生への支援 (支出 4,648 千円, 収入 1,048 千円) (前年度 支出 5,374 千円, 収入 1,515 千円)

(1) 日本語講座 (支出 3,654 千円, 収入 968 千円) (前年度 支出 3,624 千円, 収入 1,083 千円)

外国籍市民等を対象にした日本語講座を開講する。春コース・秋コースの年2コースとし、学習段階別に午前5クラス(1, 2, 3, 総合(水), 総合(金)), 夜3クラス(I, II, 総合)を設けるなど、レベル別に授業を行う。

各コースの時間・回数・授業料(教材費別)

単位: 円

課程	午前クラス (定員各 10 名程度)					夜クラス (定員各 10 名程度)		
	1	2	3	総合・水	総合・金	I	II	総合
学習時間	72 時間	72 時間	72 時間	36 時間	36 時間	54 時間	27 時間	27 時間
回数	36 回	36 回	36 回	18 回	18 回	36 回	18 回	18 回
授業料(一括)	15,000	15,000	15,000	9,000	9,000	11,500	7,000	7,000

(2) 日本語教育推進 (支出 229 千円, 収入 10 千円) (前年度 支出 278 千円, 収入 45 千円)

① 日本語学習支援講座

ボランティアで外国籍市民等に日本語を教えている日本語教室の指導者等を対象に、教室活動で役立つ指導法などについてスキルアップを図る講座を開講する。

- ・ 日 程 未定 (年 1 回開催)
- ・ 参加費 500 円×20 名

② 地域日本語教室連携

〈たのしい日本語教室交流会〉

ボランティアで外国籍市民等に日本語を教えている日本語教室の指導者や学習者間のネットワークを強化するため、交流会を開催する。

- ・ 日 程 令和 8 年 11 月 7 日 (土)
- ・ 参加費 無料

〈教室の教材費等支援〉

市内各地でボランティアで日本語を教えている教室に対し、教材等の購入を支援する。

- ・ 支援額 上限 7,000 円×12 団体

(3) 外国につながりをもつ子どもたちのための学習支援 (支出 203 千円, 収入 43 千円)
(前年度 支出 165 千円, 収入 9 千円)

日本語を母語としない子どもたち向けの学習支援教室を開設し、市民ボランティアとともに学習面のサポートや居場所づくりに取り組む。

- ・日 程 毎週水曜日 子ども日本語教室
毎週土曜日 にこぼるクラブ

(4) 外国語による相談窓口 (支出 212 千円, 収入 0 千円)
(前年度 支出 267 千円, 収入 50 千円)

① 生活相談 (支出 36 千円)
(前年度 支出 76 千円, 収入 50 千円)

外国籍市民等が日常の悩みや困りごとを相談できる多言語による相談窓口を開設する。

- ・相談日 月曜日～土曜日 午前 9 時～午後 4 時

② 弁護士による無料法律相談会 (支出 75 千円)
(前年度 支出 90 千円)

新潟県弁護士会の協力を得て、外国籍市民等を対象に多言語による法律相談会を開催する。

- ・日 程 年 3 回 (令和 8 年 5 月 22 日 (金), 9 月 11 日 (金),
令和 9 年 2 月 26 日 (金))
- ・定 員 各回 5 名, 1 人 40 分 (事前予約制)

③ 無料医療相談会 (支出 101 千円)
(前年度 支出 101 千円)

外国籍市民等が医療・保健制度等の相談をできる多言語による無料相談会を、医療機関関係者などから構成された「外国籍住民のための医療相談会実行委員会」と共催する。

- ・日 程 令和 8 年 6 月 7 日 (日)
- ・共催負担金 100,000 円

(5) 医療通訳関係事業支援 (支出 151 千円)
(前年度 支出 0 千円)

「にいがた医療通訳委員会」と「新潟医療通訳センター」が行う通訳登録者研修の実施及び医療通訳者の派遣活動を支援する。

- ・日 程 通訳登録者研修：2 回
通訳派遣：新潟医療通訳センターにて随時受付・調整
- ・支援負担金 150,000 円

(6) 『^{にいがたし}新潟市へようこそ！』資料配布

(支出 29 千円)

(前年度 支出 29 千円)

市内に転入してきた外国籍市民等が安心して生活をスタートできるように、各種相談窓口及び日本語教室の案内、防災関係情報等をまとめた資料を、各区役所転入窓口等を通じて配布する。情報はホームページに掲載し、最新情報を閲覧できるようにする。

- ・発行部数 2,000 部

(7) 災害時外国籍市民等支援

(支出 170 千円, 収入 27 千円)

(前年度 支出 211 千円, 収入 78 千円)

市内における大規模災害発生時、外国籍市民等を対象に、多言語による情報提供や相談対応等を行う。新潟市と結んだ協定に基づき「災害時多言語支援センター」が開設された時には、新潟市と共同でその運営にあたる。

これらの活動に備えて、平時から訓練の実施や外部研修等への職員の参加、関係団体との連携強化等を通じた体制整備に取り組む。

① 災害時多言語支援センター設置運営訓練

- ・日 程 未定 (年 1 回実施)

② 外部研修等への参加

<災害時外国人支援情報コーディネーター養成研修>

- ・日 程 未定 (職員 1 名派遣)

2 国際理解及び異文化理解の促進 (支出 1,463 千円, 収入 258 千円)

(前年度 支出 1,482 千円, 収入 264 千円)

(1) 高校生留学支援 (支出 725 千円)

(前年度 支出 728 千円)

(公財) AFS 日本協会の留学プログラムに基づき海外留学する高校生に、プログラム参加費の一部を奨学金として支給し、留学を支援する。

- ・人数 若干名
- ・派遣期間 約 1 年 (令和 9 年派遣)
- ・奨学金 700,000 円 (返済不要)
- ・留学説明会 令和 8 年 4 月 25 日 (土)

(2) 外国を知る講座 (支出 250 千円, 収入 110 千円)

(前年度 支出 416 千円, 収入 122 千円)

新潟市国際交流員や外部講師による、外国の文化等を紹介する講座・教室を開講する。

① 米国文化理解講座

- ・日程 未定 (年 1 回開催)
- ・定員 20 名程度
- ・参加費 料理教室：1,300 円 (賛助会員は割引有り)

② 中国文化理解講座

- ・日程 未定 (年 2 回開催)
- ・定員 各 15 名程度
- ・参加費 ①講座：無料 ②料理教室：1,200 円 (賛助会員は割引有り)

③ 韓国文化理解講座

- ・日程 未定 (年 2 回開催)
- ・定員 各 20 名程度
- ・参加費 ①講座：無料 ②料理教室：1,500 円 (賛助会員は割引有り)

④ ロシア文化理解講座

- ・日程 未定 (年 2 回開催)
- ・定員 各 30 名程度
- ・参加費 無料

⑤ フランス文化理解講座

- ・日程 未定 (年 2 回開催)
- ・定員 各 30 名程度
- ・参加費 無料

⑥ 文化理解講座特別編

a. 特別編 I

外部講師を招き、外国の文化等を紹介する講座を開催する。

- ・日 程 未定（年 2 回開催）
- ・定 員 各 30 名程度
- ・参加費 500 円（賛助会員は割引有り）

b. 特別編Ⅱ（インターナショナル・ゲームナイト（仮称））

新潟市国際交流員がコーディネーターを務め、参加型ゲーム等を通じて楽しみながら異文化理解を深め、交流を図るためのイベントを開催する。

- ・日 程 未定（年 1 回開催）
- ・定 員 30 名程度
- ・参加費 500 円

(3) 子どもたちが世界に親しむ日

(支出 84 千円, 収入 5 千円)

(前年度 支出 90 千円, 収入 9 千円)

① 外国語の絵本の読み聞かせ

外国語絵本の読み聞かせや各国の遊び等の体験を通じて、子どもたちが楽しみながら外国語に触れる機会を提供する。

- ・日 程 未定（年 3 回程度開催）
- ・会 場 市内図書館, 幼稚園・保育園等

② 初めて触れる外国語

遊びや工作等を通じて、子どもたちが楽しみながら外国語に触れる機会を提供する。

<国際交流員と外国語であそぼう>

- ・日 程 未定（年 1 回開催）
- ・会 場 こども創造センター
- ・定 員 10 名程度

<クラフト作り>

- ・日 程 未定（年 1 回開催）
- ・定 員 親子 10 組程度
- ・参加費 500 円

(4) 外国籍市民等のための文化体験教室

(支出 175 千円, 収入 77 千円)

(前年度 支出 194 千円, 収入 77 千円)

① 日本文化体験教室

外国籍市民等が日本文化に触れられる教室を、市民ボランティアの協力を得て開催する。

<体験教室>

- ・日 程 未定（年 1 回開催）
- ・定 員 30 名程度
- ・参加費 100 円

② 新潟まつり民謡流し

外国籍市民等に市民から寄付された浴衣を着てもらい、新潟まつり民謡流しに参加する。着付けや踊りの指導は市民ボランティアの協力を得て行う。

- ・日 程 令和8年8月7日（金）
- ・定 員 150名程度
- ・参加費 500円

(5) 留学生交流事業

(支出 28 千円, 収入 6 千円)

(前年度 支出 19 千円, 収入 6 千円)

留学生がホームビジット等を通じて新潟の生活・文化について理解を深め、市民と交流する機会を提供する。

- ・日 程 未定（年1回開催）
- ・定 員 20名程度
- ・参加費 300円

(6) 多文化共生推進

(支出 180 千円, 収入 60 千円)

(前年度 支出 13 千円, 収入 50 千円)

地域における多文化共生を推進するため、市民向け講座等を通じた意識啓発や、外国人住民のネットワークとの連携強化に取り組む。また、職員の外部研修等への参加を通じた人材育成や、関係団体等との連携強化を図る。

① 多文化共生理解セミナー（仮称）

- ・日 程 未定（年1回開催）
- ・定 員 30名程度
- ・参加費 無料

② 外部研修等への参加

<多文化共生マネージャー養成研修>

- ・日 程 未定（職員1名派遣）

(7) 交流サロン利用促進

(支出 21 千円)

(前年度 支出 22 千円)

当協会事務室（クロスパルにいがた2階）に併設している交流サロン内展示スペースを、市内で活動する国際交流・国際協力団体等に活動紹介の場として利用してもらう。また、サロン内の配架コーナーでは、外国籍市民等に向けた各種情報の提供を行う。

3 国際交流及び協力活動の推進 (支出 2,084 千円, 収入 0 千円)
(前年度 支出 692 千円, 収入 0 千円)

(1) 市民国際活動促進補助 (支出 2,018 千円)
(前年度 支出 620 千円)

市内で活動する市民団体が実施する国際交流・国際協力・多文化共生に関わる事業のうち、要件を満たすものに対して補助金を交付し、経費の一部を支援する。申請は上期・下期に分けて受け付ける。

- ・補助金 150,000 円 (同一年度内上限額) / 1 団体

(2) にいがた国際ネットワーク会議 (支出 16 千円)
(前年度 支出 17 千円)

市内で活動する国際交流・協力・多文化共生に関わる団体間の情報交換やネットワークの強化を図るため、会議を開催する。

- ・日 程 令和 8 年 6 月 6 日 (土)

(3) 国際交流・協力団体発表展示会 (支出 20 千円)
(前年度 支出 25 千円)

市内の国際交流・協力団体に日頃の活動の成果を紹介してもらって発表展示会を開催し、市民の国際交流・協力活動への関心向上と参加促進を図る。

- ・日 程 10 月頃

(4) 姉妹・友好都市等交流支援 (支出 30 千円)
(前年度 支出 30 千円)

姉妹友好都市等との交流に取り組む市民委員会の活動や運営を支援するほか、在新潟外国公館と連携を図る。

- ・新潟・ガルベストーン委員会
- ・新潟・ハバロフスク・ウラジオストク・ビロビジャン友好市民委員会
- ・新潟・ハルビン友好市民の会
- ・新潟・ウルサン友好の会

4 広報，啓発並びに情報の収集及び提供

(支出 608 千円)

(前年度 支出 1,930 千円)

(1) 広報紙の発行

(支出 338 千円)

(前年度 支出 560 千円)

① 広報紙『かけはし』発行

当協会主催事業や市内の国際交流イベント・活動等を紹介する広報紙を毎月発行する。希望者にはメールマガジンで配信する。

- ・発行部数 紙：月 1,000 部 配信：300 件
- ・配布先 区役所，出張所，公民館，図書館，小・中学校，高校，大学・専門学校，新潟外国公館，観光案内所 他

② 外国語情報紙発行

外国籍市民等に向けて，生活に役立つ情報やイベント案内等を掲載した情報紙を 5 か国語で発行する。希望者にはメールマガジンで配信する。

- ・配布先 区役所，出張所，公民館，図書館，大学・専門学校，新潟外国公館 他

言語	タイトル	発行	月発行部数 (メルマガ配信含む)
英語	Niigata English Journal (新潟イングリッシュジャーナル)	年 6 回	450 部
中国語	柳都漫興 (りゅうとまんきょう)	年 6 回	280 部
韓国語	하늘타리 (ハヌルタリ)	年 6 回	190 部
ロシア語	Ниигата Сегодня (新潟セゴードニャ)	年 6 回	170 部
ベトナム語	Nhịp cầu kết nối (ニップ カウ ケット ノイ)	年 4 回	110 部

※ロシア語は当面の間休刊中

(2) ホームページ・SNS等の運用

(支出 270 千円)

(前年度 支出 1,370 千円)

当協会からの周知案内や情報を発信するためのホームページ及び SNS を運営する。ホームページは，日本語を母語としない方も利用しやすいよう，自動翻訳機能による多言語対応とする。また，市内の国際交流・協力・多文化共生に関わる団体から基本情報等を提供してもらい，閲覧者が検索できるように掲載する。

- ・ホームページ <https://www.nief.or.jp>
- ・Facebook <https://www.facebook.com/niigata.nief/>